

講義コード	1119	科目区分	専門教育科目(スポーツ健康福祉専攻)
(フリガナ)	タイイク・スポーツシ	(フリガナ)	クニキ タカハル
授業科目名	体育史(体育・スポーツ史)	担当教員名	國木 孝治
英文授業科目名	History of Sport & School Physical Education		
基準年次(開講期)	3年生(後期)	履修形態	選択
曜日/時限/講義室	水曜日/3時限/第2演習室(PCルーム)		
授業の方法	講義	授業の方法 (詳細情報)	講義中心、演習中心、学生の発表
単位	2	週時間	2
授業のキーワード	歴史学、体育史、スポーツ史、萩藩史		
授業概要・目的	歴史を学ぶとはどういうことか。いまなぜ歴史を学ぶのか。本授業では第1に、歴史を学習する意義を理解したうえで、体育・スポーツの発生から現代までの歴史を通時的に学ぶこと。第2に、日本の体育・スポーツはどのような特徴を持ち、どのような歴史的意味をもってきたのかについて、体育科教育の歴史や部活動の歴史的変遷を学んだうえで、未来の体育・スポーツの在り方について展望する能力を養うことを目的としている。授業の展開方法については、前半は講義形式で実施するが、後半(第10-15回)は、小グループによる共同研究並びに研究発表を行う形式で展開する。		
到達度評価の 評価項目	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツの歴史を先史時代から通時的に捉え、その国や時代の社会との連関を認識、理解を深めることができる。 ・我が国における体育、身体教育思想の歴史について、理解することができる。 ・体育・スポーツ史を学ぶことにより、未来の体育・スポーツの在り方について展望する能力を身に付けることができる。 		
授業計画			
第1回	授業ガイダンス 体育史、スポーツ史を学ぶ意義		
第2回	体育・スポーツ文化について 体育・スポーツ史研究の略史と時代区分		
第3回	スポーツの起源 遊びと闘争、儀礼とスポーツ		
第4回	世界のスポーツ史① 未開社会のスポーツ：古代ギリシャ・ローマのスポーツ		
第5回	世界のスポーツ史② 欧州中世のスポーツ：スポーツによる教育		
第6回	世界のスポーツ史③ 近代スポーツの誕生：近代スポーツの伝播と大衆化		
第7回	世界のスポーツ史④ 近代スポーツの発展：近代スポーツの高度化		
第8回	我が国における体育とスポーツの歴史① 明治時代以前(主に武道史を概観) ※ 校外演習		
第9回	我が国における体育とスポーツの歴史② 明治時代以降：“身体之教育”から“体育”へ		
第10回	我が国における体育とスポーツの歴史③ 戦後の学校体育：スポーツの導入、教育的要素		
第11回	各種スポーツ競技の歴史① 競技の歴史：資料の収集および小グループによるディスカッション		
第12回	各種スポーツ競技の歴史② 道具の歴史：資料の収集および小グループによるディスカッション		
第13回	各種スポーツ競技の歴史③ 記録の歴史：資料の収集および小グループによるディスカッション		
第14回	各種スポーツ競技の歴史④ 研究発表：グループごとの研究発表		
第15回	授業総括 現代体育・スポーツに求められるもの、体育・スポーツの受容		
教科書・参考書等	<ul style="list-style-type: none"> ・荒井博・榊原浩晃編(2012)スポーツの歴史と文化, 道和書院:東京. ・木村吉次編(2010)体育・スポーツ史概論(改訂2版), 市村出版:東京. ・稲垣正浩・谷釜了正編(1995)スポーツ史講義, 大修館書店:東京. 		
授業で使用する 機器等	各回配布資料を用意する。ほか、音声教材、映像(ビデオ/PC/その他画像資料)		
予習・復習への アドバイス	各回とも講義内容を確認し、参考文献・資料を読む。		
履修上の注意・ 受講条件等	・中学校および高等学校保健体育免許取得要件科目		
成績評価の基準等	以下の3つの観点から評価する 1) 授業に取り組む姿勢(30/100) 2) 課題レポート(40/100) 3) 研究発表内容・能力(30/100)		
メッセージ	遅刻厳禁。授業中の飲食禁止。携帯電話の電源は切り、机の上に置かずにしまっておくこと(各種障がいのために携帯電話が必要な場合は申し出ること)。		
オフィス・アワー	各期オフィス・アワー時に國木孝治研究室(7号館:726)にて対応する。		
その他			